

島根県雇用対策計画〈R7～R11 年度〉の概要

1. 計画の趣旨

「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」の実現に向けて、地域の産業を支える人材の確保・育成・定着を進めるため、「島根創生計画」を踏まえ、取り組む事業を体系的にとりまとめて策定

2. 背景

- ・ 少子高齢化による生産年齢人口減少の一層の深刻化
- ・ 若年者の進学・就職による県外流出
- ・ 県内有効求人倍率は、近年 1.4～1.5 倍程度で推移
- ・ 新卒者の就職後 3 年以内の離職率は、3 割を超える水準で推移
- ・ 県内の実質賃金は減少傾向にあり、また、都市部との格差が拡大している

3. 課題

- ・ 第一期島根県雇用対策計画（R2～R6）により、各施策に取り組んできたが、人口減少や少子高齢化が進む中で、依然として労働力不足といった構造的課題は継続している
- ・ 人材不足が加速する状況において、人材確保の取組に合わせて、業務の省力化への取組も求められる
- ・ 引き続き、若者の県内就職促進、多様な就業の支援、安心して働ける魅力ある職場づくり等が必要

4. 施策の方向性と主な取組

施策の方向性

1. 若者の県内就職の促進

(1) 学校と地域の協働による人づくり

- ・ 学校と地域の連携、協働の推進
- ・ 地域資源を活用した特色ある教育の推進
- ・ 島根を愛する多様な人づくり
- ・ 高大連携の推進
- ・ 県内高等教育機関での人づくり

(2) 高校生・専修学校生・大学生等の県内就職の促進

- ・ 県内企業を知る機会の創出
- ・ インターンシップ・仕事体験等の促進
- ・ 大学等と県内企業との交流拡大
- ・ 県内への就職活動の負担軽減
- ・ 保護者に向けた県内企業の魅力発信

(3) 企業の採用力の強化

- ・ 企業の採用力向上に向けた支援
- ・ インターンシップ、仕事体験等の実施の支援

2. 多様な就業の支援

(1) 女性の就業支援

- ・ 女性の多様な働き方の支援

(2) 高齢者、障がい者、若年無業者等の就業支援

- ・ 高齢者の地域での活躍促進
- ・ 障がい者が活躍できる就労の促進
- ・ 若年無業者等に対する就業支援

(3) 社会人の U I ターン人材の確保や専門人材・外国人材の活用

- ・ U ターン・I ターンの促進、専門人材の活用支援
- ・ 外国人を雇用する事業者等への支援

3. 魅力ある働きやすい職場づくり

(1) 魅力ある職場環境の整備と人材の定着支援

- ・ 魅力ある職場づくりに取り組む企業等への支援
- ・ 人材育成等の支援
- ・ 多様な働き方を選択、実現できる職場づくりの支援
- ・ 労働者への相談対応

(2) 在職者の新たな学びとスキルアップへの支援

- ・ 研修等機会の充実
- ・ 技能の振興

4. 地域の産業を支える人材の育成

(1) 若者の職業能力開発等（キャリア教育支援）

- ・ 教育機関でのキャリア教育・人材育成
- ・ 職業能力開発施設における職業訓練
- ・ 高等技術校等を活用した職業、技術教育の実施
- ・ 技能の習得促進
- ・ 次世代の産業人材の育成

(2) 求職者の職業能力開発を通じた就職促進

- ・ 高等技術校等における離転職者向け職業訓練の実施

(3) 障がい者の職業能力開発

- ・ ニーズに合わせた高等技術校等の訓練の実施

(4) デジタル人材の育成

- ・ 将来を担う IT 人材の段階的な育成
- ・ 県外 IT 人材の県内転職の促進
- ・ デジタル利活用人材の育成

(5) 地域の伝統や人々の暮らしを支える技能・技術の継承

- ・ 次代の担い手確保に向けた島根の職人育成
- ・ 職人技の魅力発信